

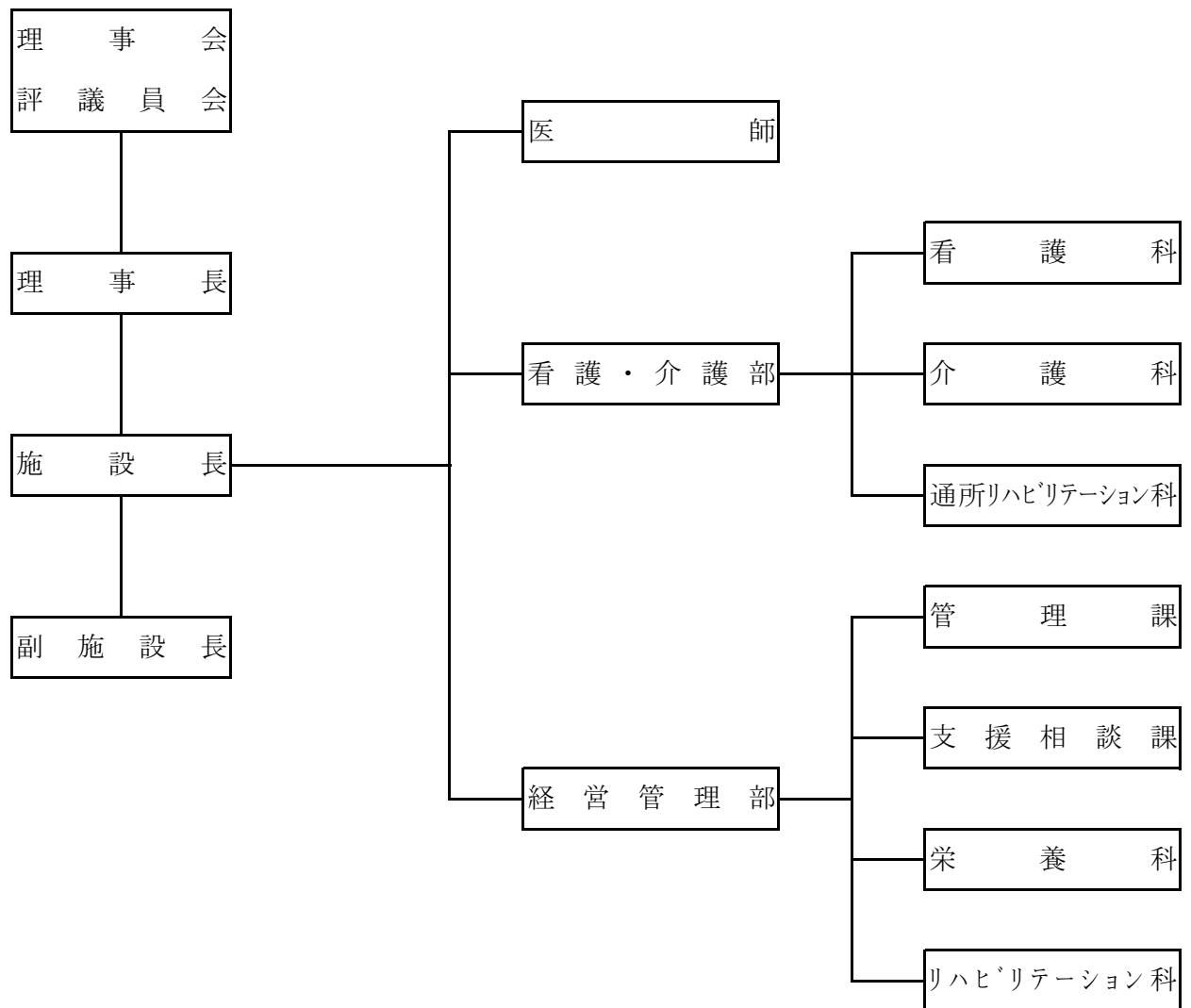
# コミュニティホーム美唄

## 〔Ⅰ〕施設機構

### 1. 現 況

名 称	介護老人保健施設 コミュニティホーム美唄
開 設 年 月 日	2000年4月14日
所 在 地	美唄市東5条南7丁目5番1号
事 業 の 種 類	介護老人保健施設
事業内容及び付帯事業	①入所 ②短期入所療養介護 ③通所リハビリテーション
施 設 定 員	施設入所 80名(短期入所療養介護含) 通所リハビリテーション 40名
療 養 室 構 成	4人部屋・・・18室 1人部屋・・・8室

## 2. 組織図



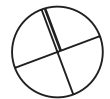
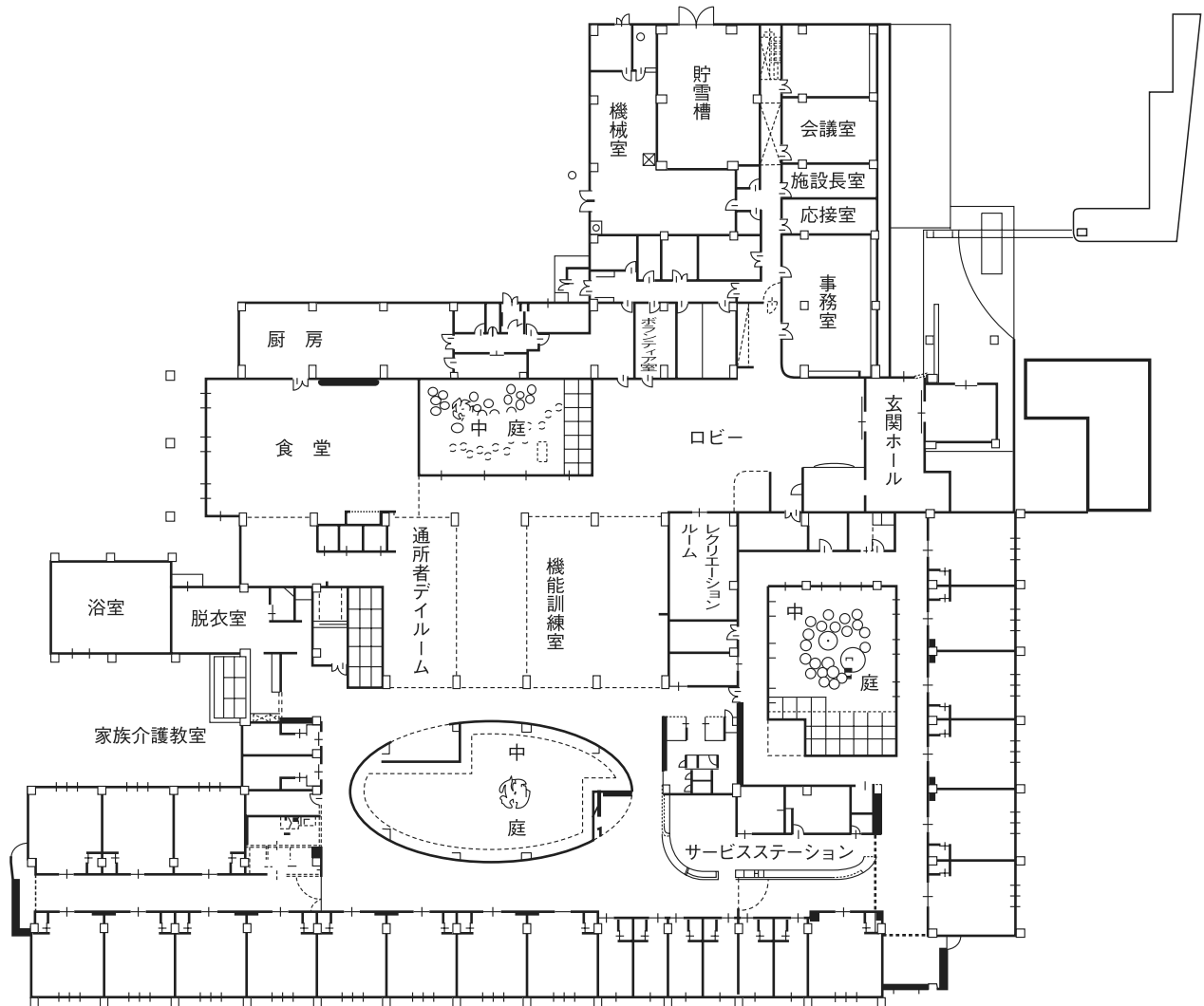
### 3. 諸会議・委員会

会議名	開催月	会議内容	参加者
入所判定会議	週1回	入所・通所・短期入所の申込者の病状・心身・家庭状況の情報に基づき、相談ケースにかかる施設利用の可否について協議・検討。	施設長・全職種関係職員
入所継続検討会議	月1回	3ヶ月ごとに入所者の入所継続の可否について協議・検討。	同上
給食会議	隔月1回	献立内容の検討・反省。 給食内容の改善にかかる協議。	主任以上全職種
看護・介護カンファレンス	月1回	看護介護職員間の連携と業務改善に向けての意見交換を行い、業務の質の向上を図る。 研修参加者の報告・連絡事項・問題事項、各部門からの報告。	看護職・介護職
看護科カンファレンス	不定期	看護職員間の連携と業務改善に向けての意見交換を行い、業務の質の向上を図る。 看護業務に関する事項の協議・検討。	看護職
介護科カンファレンス	月1回	介護職員間の連携と業務改善に向けての意見交換を行い、業務の質の向上を図る。 介護業務に関する事項の協議・検討。	介護職
リハビリテーションカンファレンス	不定期	関連スタッフ毎のアセスメントを元の実施計画について検討。	看護職・介護職・栄養士・支援相談員・療法士・介護支援専門員
ケースカンファレンス	不定期	介護サービス計画の作成に伴う各部門間での協議・検討。	看護職・介護職・栄養士・支援相談員・療法士
施設運営会議	月1回	施設全般にわたる管理運営上の諸問題・諸課題についての協議・検討。	主任以上全職種及び関係職員
研修委員会	月1回	事例発表に向けての研究・研修活動。 研修内容の検討及び研修計画立案。	看護職・介護職
学習委員会	月1回	個々の学習意欲を引き出し業務の質の向上に向ける。 ADL全般にかかる介護技術の向上に向けての学習。	看護職・介護職
図書委員会	不定期	参考図書の購入及び紹介。 購入参考図書の管理。(貸出・返済等のチェック)	介護職
行事委員会	不定期	季節毎の行事を通して職員利用者が一体となって季節感を味わう事ができるようにする。 年間行事の計画・立案・反省。	看護職・介護職・支援相談員・療法士・栄養士
レクリエーション委員会	月1回	遊びを通して個性を引き出し活気や変化のある生活が送れるようにする。 週間予定の計画・立案・反省。	介護職・支援相談員
感染対策委員会	月1回	感染症に対する予防策・対応策の検討。 感染症に対する職員への啓発及び関係資料の収集。 流行期の感染予防。 職員への感染症に対する啓蒙。 感染症マニュアルの定期的な見直し。	施設長・経営管理部長・看護科長及び関係職員
褥瘡予防委員会	月1回	褥瘡に関わる基礎知識を高め、褥瘡予防の方法・技術を向上させる。 褥瘡は発生者・ハイリスク者に対して治療及び予防のための計画を作成し実践⇒評価する。	看護職、介護職、栄養士
苦情処理委員会	不定期	利用者・家族・来訪者からの意見・苦情等に関する事。苦情処理対策が必要な事項の検討。	経営管理部長・看護科長・支援相談課主任
安全対策委員会	月1回	収集された情報の分析・対応(事故報告書の集計)。 施設としての対応検討。	看護職・介護職

## 〔Ⅱ〕建物概要

### 建物の概要

建物構造	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
建物延面積	4,246.44㎡
敷地面積	9,910㎡（美唄市有財産借受）



## 2006年度 事業報告

コミュニティホーム美唄

### 【入所：定員80名（短期療養含む）】

	目 標	実 績
延入所者数	<u>28,835 人</u>	<u>28,088 人</u>
一日平均入所者数	<u>79.0 人</u>	<u>77.0 人</u>
入所待機者	<u>31 人</u> （3月末現在）	
要介護度状況	： <u>平均要介護度 2.8</u> （短期療養除く）	
協力医療機関	： <u>1. 市立美唄病院</u>	
	<u>2. 宝崎歯科分院</u>	
	<u>3. _____</u>	

### 【通所リハビリテーション：定員40名】

	目 標	実 績
延利用者数	<u>7,392 人</u>	<u>7,542 人</u>
一日平均利用者数	<u>24.0 人</u>	<u>24.5 人</u>
要介護度状況	： <u>平均要介護度 2.2</u> （要支援1・2を除く）	

# 2006年度 事業計画

介護老人保健施設 コミュニティホーム美唄

## 1. 基本方針

平成12年4月に介護保険法が施行された。その後平成15年度介護報酬の切り下げがあり、更に平成17年10月には食費・居住費の利用者の負担化が新設されたことにより、介護報酬は再度引き下げ改定された。

そして、平成18年4月からは介護保険制度全般にわたり改正施行されることとなった為、介護施設・在宅サービス提供事業はますます厳しい経営環境に置かれることとなりました。

又、高齢社会を支える担い手として健全発展を遂げていくためには、事業者として質の高い介護サービスの提供がより一層求められます。

このサービスを提供する為にも、厳しい経営環境を勝ち抜き安定した経営のもとに良質な介護サービスの提供を存続するスタートの年としたい。

## 2. 具体的目標

### ●利用者の確保（日平均）

①施設入所 78名

②短期入所 1名

③介護予防通所リハビリテーション } 24.0名

④通所リハビリテーション }

### ●経費の節減

効率的な予算執行と費用対効果の検証（毎月検証）

### ●各種マネジメントシステム及びコンプライアンスの実践

①内部及び外部研修に積極的に参加させる。（内部研修は2ヶ月に1回実施）

②更なる意識の向上に努める。

### ●空きベットの解消

入所待機者の情報把握と協力病院との情報の相互交換の実施。

### ●グループ内連係はもとより、他事業所との情報の相互交換を積極的に実施する。

### ●ISO14001

環境マネジメントプログラムを見直し、削減目標のあるものは確実に達成し、システムの良い維持をする。